

コーヒーをコミュニケーションのはじまりに
3月上旬、「HARIO Coffee lab 室町」を東京・日本橋にオープン予定



公式サイト



V60の世界

～さらなるシェア拡大を目指してパッケージデザインやアイコンを刷新～
HARIO、コーヒーアイテム リブランディング。



HARIO 株式会社（本社：東京都中央区）は、1948年にガラス製コーヒーサイフォンを発売してから75年間、コーヒー抽出に関する研究開発に力を注いできました。



その成果もあり、世界でも類を見ないほど多種多様な珈琲器具を開発し、世界に販売するグローバルな日本メーカーとなっています。



HARIO Coffee lab 室町

HARIO が研究してきた珈琲器具の奥深い世界を一般の方々にも体験してもらいたい、との想いから、東京・日本橋室町に「HARIO Coffee lab 室町」を開設します。（予約制）

コーヒーは、同じ珈琲豆を使っても抽出方法が異なれば味も大きく変わります。そこで、コーヒーラボ室町では、V60を使ったハンドドリップ、サイフォン、プレス式、水出し、ネルドリップ、ペーパーレス、1回抽出…など、さまざまな抽出方法によるコーヒーの味わいの違いを体験いただけます。

なお、HARIOでは「HARIO CAFE」を運営しています。単なるカフェではなく、カフェで飲んだコーヒーを自宅でも自身で淹れて再現したくなるような、コーヒーとの新しい出会いの場にしたいということから展開しています。現在、カフェは下記3店舗で、オープン予定の「HARIO Coffee lab 室町」は、2018年にオープンした HARIO CAFE 1号店でもあります。

- ・ HARIO CAFE 泉屋博古館東京店
- ・ HARIO CAFE 軽井沢安東美術館店
- ・ HARIO CAFE 名古屋店 愛知県名古屋市中区錦3-5-11
Hisaya-odori Park 内

HARIOCoffee Items
Rebranding



HARIO株式会社は、さらなるシェア拡大を目指し、コーヒーアイテムのリブランディングをおこないました。コーヒーアイテムを「V60ブランド」と「マスターブランド」に分け、それぞれが持つ特長や魅力を明確に、そしてグローバルにコーヒーカルチャーを伝えていくために、パッケージを変更してアイコンも刷新。ブランド始動当初から愛されているコーヒーアイテムも、スタイリッシュにアップデート。「コーヒーをコミュニケーションの始まりに」をテーマに、ユーザーとのタッチポイントを広げるためQRコードから情報提供の場へとつなぎます。

「コーヒーをコミュニケーションの始まりに」をテーマに、ユーザーとのタッチポイントを広げるためQRコードから情報提供の場へとつなぎます。



公式サイト
<https://www.hario.com/>



V60の世界
<https://www.hario.com/v60/v60series.html>

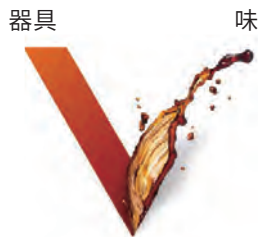


V60とは

ペーパーフィルターでネルドリップの味を手軽に再現できるように、との思いから誕生。円すい形ドリッパーのVの字、角度60°であることから「V60」という名前がつけました。大きなひとつ穴とスパイラルリブが特長で、素早く注げばすっきりした味、ゆっくり注ぐとコク深い味に。抽出速度で味の変化がつけやすいのがポイントで、イメージしたものを自由に表現できるドリッパーです。



新アイコン



V60の特長は、計算された抽出器具の設計と体験する味の自由度にあります。「精緻なモノづくり」と「自由な抽出」を表現したアイコンは、「V」の字を「器具」と「味」で表現

V60シリーズ パッケージカラー



ケトル
水をイメージする
ブルー

ドリッパー、サーバー
コーヒーをイメージする
オレンジ

ペーパーフィルター
森をイメージする
グリーン



新パッケージには、V60コーヒーについての新ページへリンクするQRコードを掲載。V60の紹介をはじめ、ドリッパーの特長や選び方、淹れ方などがわかります。ぜひご利用ください。

マスターブランドのパッケージデザイン



もっと多くの方へおいしいコーヒーを届けるために。HARIOブランドのコーヒーアイテムを「マスターブランド」として展開。コーポレートカラーをメインとしたデザインで、パッケージの基調の色は白。正面と背面の白い部分は、HARIOの「H」とガラスの透明感をイメージしています。



新パッケージには、製品詳細ページへリンクするQRコードを掲載。Instagramへもつなげ、暮らしに溶け込むHARIO COFFEEの世界観を紹介しています。